



KUMAMOTO

GREEN Rotary-Club

The Weekly Bulletin

Kumamoto green rotary-club district 2720 rotary international

2018~
2019年度
テーマ

国際ロータリー 「インスピレーションになろう」 R.I.会長 バリー・ラシン

地区方針 「ロータリーを信奉し、奉仕に行動しよう」

R.I. 2720 地区 ガバナー 高山泰四郎

熊本グリーンRC 「手をつなごう、手をのばそう」

熊本グリーンRC会長 本田悟士



インスピレーションになろう

■例会日：毎週月曜日 18:30~19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：本田悟士 ■幹事：福島和見 ■会報担当：栗山義則
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

【2018年11月19日】

第1323回

2018-2019年度 第16回

【例会】

1. 開会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

ロータリーソング「我等の生業」

来訪者紹介 (本田 悟士 会長)

- ・ 米山奨学生
シャルマ・ゴパル 君

友情の握手

会長スピーチ (本田 悟士 会長)

皆さんこんばんは。

本日は、先週の予告どおり11・16~17の地区大会のご報告をさせていただきます。

まず初日ですが、16時からお馴染みのホルトホールにて、地区指導者育成セミナーと米山報告会が開かれました。

地区指導者育成セミナーには当職が出席し、2760地区第2ゾーンコーディネーター・田中正規氏を講師に迎え戦略計画立案について学んで参りました。2720地区内でも3割程度が戦略計画委員会を設置しているに留まるとのこと。「ロータリーがしかるべき運命を切り開くには、常に進化し、時には革命的にならなければなりません」とのポールハリスの言葉を最後に引いて締めくくられた講演でしたが、戦略計画の必要性、立案の流れ、未

来に向けた戦略について熱く語られ、クラブの活性化と会員増、変化への適応など刺激に満ちたセミナーとなりました。

米山報告会には福島幹事とゴパルくんに出席いただきました。

夜は、2720地区の学友会創立総会と記念祝賀会が開かれています。当クラブからの出席者は先に述べた3名ですが、アクト出身の上田延孝さんが学友として名を連ね、参加されていたことも合わせてご報告させていただきます。学友60名、ロータリアン等が200名弱の参加となり、盛況でした。

翌日11・17には、午前中、2730地区延岡東ロータリークラブの野中玄雄氏をRI会長代理として迎え、11・17午前の部では「ガバナー補佐・会長・幹事会」が開かれました。

野中氏は1988入会、ロータリー歴30年。2015-16で2730地区ガバナー(2720地区では野田三郎ガバナーの期)を務められています。ご住職とのことで、当クラブの交友会員と同じように徳の高さと語りの軽妙さ、ロータリーへの熱い想いを合わせもたれたご挨拶をいただきました。

その後、登録委員会より出席報告、選挙管理委員会より選挙すべきことなしの報告、信任状委員会75クラブ中64クラブの信任状提出の報告(当クラブからは福島幹事に信任状を確実に持参・提出いただいています。)、決議委員会から大会決議案8本の全て決議した旨の報告の4委員会報告に続き、地区資金決算ならびに監査報告、地区資金現況報告、決議案審議(高山ガバナーよりあらためてのご説明、ご報告あ

卓話予定

- 11/26 「益城町の災害復興状況について」熊本交通運輸(株)社長 住永金司 氏(熊本江南RC)
- 12/3 クラブフォーラム「創立30周年について」
- 12/10 「クノンポール体操について」(実演あり)ひかり治療院 松本 祥子 氏
- 12/17 「年忘れ家族会」18:30~(於:ホテルキャッスル)
- 12/24 祝日の為、例会取り止め

[熊本グリーンRC ホームページアドレス] <http://www.kg-rc.com/>

あり) がなされていますので、あわせてご報告いたします。質疑の場面で、中核的価値観について、まだお酒が残っているのではないかという絡み方をされたロータリアンがおりましたが、これに対してさえ、高山ガバナーが訥々と誠実に答えられていた(高潔性、奉仕について、縦型ではなく横型のリーダーシップについて)のが印象的でした。なお、RI会長代理に対しては、RI会長方針の変遷、そして、キリスト教的価値観と仏教との関係について噛み付くというまったく驚くべき質問者でした。会長方針について、意味がいささかわからなくとも(笑)それぞれ何かを発することの楽しさを伝えながら擁護されつつ、世界の宗教の80%は太陽信仰であることに触れながら、RI方針をまさに理解したものとして、ガバナーの地区スローガンを絶賛されていました。

午後からは本会議が開かれ、これには当職ら会長幹事のほか、大友会員、仙波会員、中島会員が参加しております。アトラクションの合唱から深く感動しました。本会議の中ではキャンングローバル戦略研究所研究主幹宮家邦彦氏より「トランプ大統領の動向と日本への影響」と題する記念講演、続いて「育もう！ロータリーファミリー」とのパネルディスカッションが行われているようなのですが、所用で中座しており、他の参加会員からご報告・ご案内いただければ幸いです。晩餐会についても同様です。申し訳ありません。

幹事報告 (副島 和見 幹事)

■ 例会取止め・変更
<変更>

【熊本南RC】

12月3日(月)の例会は、年次総会及び年忘れ家族会とため、変更します。

【熊本平成RC】

①12月5日(水)の例会は、年次総会の為、12月12日(水)12:30よりANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイにて行います。

②12月19日(水)の例会は、クリスマス家族例会のため、当日18:30よりANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイにて行います。

【熊本城東RC】

12月17日(月)の例会を、年忘れ家族例会のため、同日18:30より熊本ホテルキャッスルにて行います。

【熊本東RC】

12月18日(火)の例会を、年忘れ家族例会のため、同日18:00より熊本ホテルキャッスルにて行います。

【熊本東南RC】

12月19日(水)の例会は、年忘れ・クリスマス家族会のため、同日18:30より、熊本ホテルキャッスルにて行

います。

<取止め>

クラブ定款に基づき取止めます。サイン受付は致しません。

【熊本南RC】 12月31日(月)

クラブ定款第6条第1節に基づき、取止めます。

【熊本平成RC】 12月26日(水)

慶 事

(荒木 一之クラブ管理運営委員)
(親睦担当長)

★11月誕生祝★

上田 観一 君	S22.11.3
中島 光司 君	S24.11.13
福島 和見 君	S39.11.11
福島 豊弘 君	S30.11.24

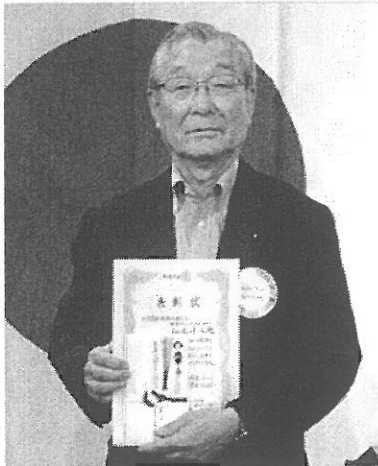


出席報告 (中島三千代 会員)

	会 員 総 数	22名	出席率
11月19日	出席免除会員数	1名	47.82%
	計算上会員数	21名	
	出席会員数	10名	
11月5日	前回の出席会員数	17名	72.73%
	メイクアップ数	1名	
	修正出席会員数	18名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 11 / 1 熊本西南RC 河島 君 ・ 11 / 5 熊本西稜RC 大友 君 ・ 11 / 15 熊本りんどうRC 石浦 君 			

委員会報告

「ロータリーの友」11月号内容紹介
報告者：仙波洋八公共イメージ委員長



地区大会表彰
出席高齢者

報告者：本田悟士会長から仙波洋八会員へ

スマイル

田中純司クラブ管理運営委員（スマイル担当長）

- 本田 悟士 君、福島 和見 君
「会長、幹事でバタバタとさせてしまいました。申し訳ありません。スマイルにてお許し下さいませ」
- 河野 景治 君
「11/16・17の大分の地区大会や米山関連の行事に参加できず。お詫びのスマイルを申し上げます。福島会員、ゴパル君の送迎も含めてお世話になりました。お礼申し上げます。」
- 中島 光司 君
「今日は帰ったら、カレー作りです。スタッフに年に2～3回カレーを作って食べて貰ってます。NHKの「がってん流カレー」を毎回作ります。（こだわって）カレーの肉を買いに行ったら鶴屋で仙波会員に会いました。」
- 上田 観一 君
①「福島和見会員の卓話楽しみにしていました。きっと美味しい話がある事と思います。」
②「今日は「誕生祝」ありがとうございます。まだまだ仕事に励んでいます。」

- 16～17日は仙台の現場打合せがあり
美味しい牛たんとたらばガニを堪能して
来ました。」●荒木 一之 君、中島三千代
君、田中 純司 君
①「福島会員の卓話、楽しみにしていました。
た。よろしくお願ひします。」
②「地区大会と熊本北ロータリークラブ
との合同例会の欠席お詫び致します。
(田中純司)」

3. 例会プログラム

卓話「ペップトークについて」
福島 和見 会員



ペップ（元気）トーク
ネガティブではなく、ポジティブな言葉掛けをして、望ましい結果を手に入れる言葉使いのこと。

ペップトークのポイント

- ①ポジティブな言葉を使う
- ②言葉は短く分りやすく
- ③状況や環境を理解して使う

4. 閉会・点鐘



台湾米山学友会から災害義援金が届きました

9月上旬、日本列島は台風21号と北海道胆振東部地震に相次いで見舞われ、各被災地のインフラは大きな打撃を受けました。台湾米山学友会では9月8日の役員会にて、全会一致で募金活動を決定。約3週間で28万6,500元(約105万円)を集めました。この義援金は、当会を経

由して、第2660地区と第2510地区に送られる予定です。同学友会の呉憲璋理事長は「今回の台風と地震による被害に我々は皆、大変驚き、直ちに募金を開始しました。台湾米山会一同、一日も早い被災地の再建と復興を心より祈っております」とのメッセージを寄せてくれました。

よねやま親善大使の紹介DVDが完成

今年7月に任命された第3代よねやま親善大使の紹介動画と、それを収録したDVDが完成しました。動画は、当会ホームページの『米山奨学会紹介ビデオ』のページから視聴できます。また、DVDをご希望の方には無料でお送りします。



すでにさまざまな地区の米山記念奨学セミナーなどに、よねやま親善大使をスピーカーとしてお招きいただき、ご好評を得ています。

よねやま親善大使の招へいをご希望の際は、米山記念奨学会事務局・広報担当までご連絡ください。

寄付金速報 — 米山月間へのご協力をお願いします —

9月までの寄付金は前年同期と比べて4.6%減(普通寄付金:0.06%減、特別寄付金:9.9%減)約1,850万円の減少となりました。

前年同期は、当財団設立50周年の記念寄付を多くいただいていたために上記の減少額となりましたが、7月からの累計額としては2014~

2016年度並みで、順調に推移しております。皆さまからのご寄付に深く感謝申し上げます。

10月は米山月間です。日本のロータリーが作り育てた独自の米山記念奨学事業を、引き続きご支援賜りますよう、よろしく願いいたします。

「紺綬褒章」の公益団体認定を受けました

このたび、当会は内閣府賞勲局より、公益のために私財を寄付し功績顕著なる方々へ授与される「紺綬褒章」の公益団体認定を受けました(平成30年9月12日付)。これにより、本年9月12日以降、個人では500万円以上、法人・団体等は1,000万円以上を当会にご寄付いただき、定められた条件を満たす場合に、紺綬褒章授与申請の対象となります。

ご寄付を複数回に分けて分納される場合も、あらかじめお申し出をいただいた場合には、申請の対象となります(分納期限の制限はございません)。詳しくは米山記念奨学会事務局までお問い合わせください。

※認定日(平成30年9月12日)以前のご寄付については申請の対象外です。分納分に含めることもいたしかねます。何とぞご了承ください